

# オペレータの作業環境改善

## グリースフィニッシャーに蒸気軽減対策

大成ロテック

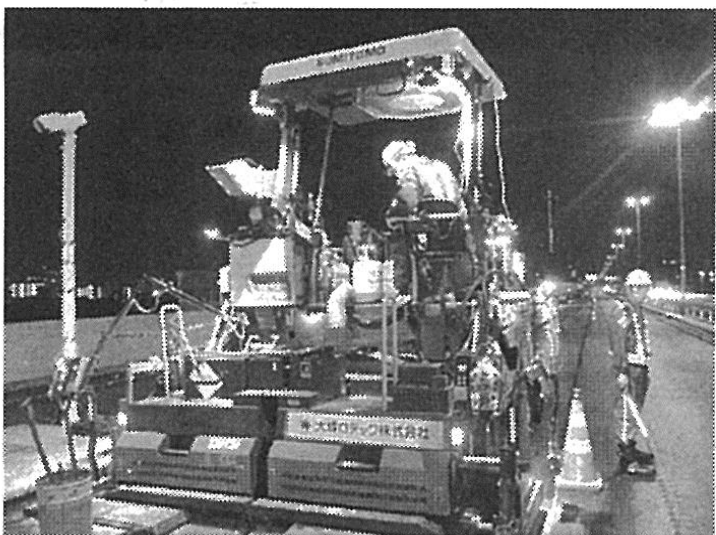
大成ロテックは、現場でのオペレータの作業環境改善の一環として、橋梁のグリースアスファルト舗装で使用するグリースフィニッシャーに、アスファルト蒸気軽減対策を施した機種を現場に導入した

写真。

グリースアスファルト舗装は、橋梁の鋼床版に適用される舗装で、一般的

なアスファルト舗装と比較して材料も高温で、蒸気の発生が多く施工現場で作業環境の改善が望まれていた。

従来は、蒸気発生箇所  
に吸引装置を取り付け、  
蒸気を強制的に排出する  
ことで作業環境改善を行  
っていた。今回は更なる  
対策として、グリースフィ  
ニッシャーの運転席屋根に



取り付け可能な  
専用のファンユ  
ニットを開発し  
た。運転席上部  
から運転席を囲  
むようにエアカ  
ーテンを形成  
し、外部からの  
蒸気の進入を防  
止する。更に装  
置中央部から  
は、電機集塵機

を介したクリーンな空気を送風することで、オペレータへの蒸気の影響を軽減する。

同グリースフィニッシャーは、同社の関西支社管内で受注した阪神高速発注の「舗装補修工事（29・2・西）」に導入されており、現場オペレータは、「エアカーテンと強制排気ファンを取り付けたことで、施工中の蒸気の影響をあまり感じない」と感想を述べた。

今回導入した蒸気軽減装置は今後、適用機種の拡大を図り、汎用のアスファルトフィニッシャーへの導入検討も進めていく方針。また、同装置は、夏期における暑さ軽減対策としての活用も期待できるとしている。